

都道府県農業協同組合中央会 御中
都道府県厚生農業協同組合連合会 御中

全国農業協同組合中央会
JA高齢者福祉ネットワーク

平成30年度JA介護保険事業戦略的事業展開現地研究セミナー④
<個別機能訓練対応マニュアルの運用の実際と自JAへの適用>
(JA協同サポート山口)の開催について(案内)

JA介護保険事業の持続的運営と発展に資するため、平成30年度制度改定を踏まえて最重要と思われるテーマを、①自立支援型デイサービス運営(日生デイサービスセンター和光)②ICF(国際生活機能分類)をベースとした自立支援型デイサービス(JA柏崎)③介護専門人材育成(JAあいち中央)④機能訓練(JA協同サポート山口)の4点に厳選し現地研究セミナーを開催いたします。今回は、その中で④機能訓練(JA協同サポート山口)をご案内します。

各テーマともまず座学で政策の流れをおさえるとともそのテーマがもつJA介護保険事業における経営上の意義を考えます。そして現地を実際に視察することにより事例研究をとおして現場への応用・適用を考え自JAでの取組みの参考にしていただきます。内容は、各回毎に完結しており、自JAで特に取り組む必要があると思われるテーマを選択してご参加いただけます。

つきましては、貴都道府県内の各JA・協同会社、JA関連の社会福祉法人等に対しご案内いただきますよう、お願いいたします。

記

1. 趣旨:

平成30年度改定の政策の流れを理解するとともに個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱの趣旨、概要、経営への影響を踏まえ、JA協同サポート山口(株)が作成し、運用している個別機能訓練対応マニュアルの運用の実際を視察することにより事例研究をとおして現場への応用・適用を考え自JAでの取組みの参考にする。

2. 対象者:

- (1) JA介護保険事業の管理者(JA本体・事業所)
- (2) 機能訓練指導員等現場で機能訓練を中心的に担う者

3. 学習目標:

- ①個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱの趣旨、概要、経営への影響について説明できる。

- ②マニュアル化の意義と作成の仕方、評価の要点について理解する。
- ③現場へのマニュアルの導入、運用の実際、課題を理解する。
- ④自JAへの導入方策を示すことができる。

4. 日時：平成31年2月15日（金）13:30～2月16日（土）12:00

5. 場所：JA協同サポート山口(株)（旧JA周南）

6. 内容：別添開催要領参照

7. 申込

参加申込みについては、JA全中事業管理システム（研修会システム）により入力いただきますようお願いいたします。

申込期限：平成31年2月8日（金）

ただし、先着順とし、募集定員（30名程度）に達し次第、受付は終了させていただきます。

※JA全中事業管理システムを導入していないJAについては、中央会での代行入力をお願いします。

8. 問合せ先

JA全中 JA支援部 くらし・高齢者対策課

（JA高齢者福祉ネットワーク事務局） 担当：川畑

TEL：03-6665-6241 E-Mail：kourei.s@zenchu-ja.or.jp

以上